

「ちゃんとしてね！」 で伝わってる？



子供と接する中で「困ったなあ」「言うことをきいてくれないなあ」と思ったことはありませんか。そこには親の思い込みや、子供との気持ちのズレがあるのかも…。

子供への接し方のちょっとしたコツやポイントをつかんで、子供に伝わりやすい、親も気持ちよく話ができるコミュニケーションの方法について一緒に考えてみましょう。

マンガを読んで考えましょう

ご自身のメモや、他の人の話を聞いての
気づきなど、自由に書いてください。
(提出するものではありませんので気楽に…)

ある日のこと、親子で買い物にやってきました。お母さんと子供の気持ちを想像してみましょう。



毎度毎度のことだけど、何かいい考えはないものかニャー。
「ちゃんとしてね」では**ちゃんと**伝わってないニャー。

別の日のお母さんと子供の気持ちを想像してみましょう。



- ① 「ちゃんと…」でお母さんは何を伝えたかったのでしょうか。
3 の吹き出しのお母さんの言葉を書いてみましょう。

- ② 今度は気持ちよく買い物ができたようです。4 の吹き出しのお母さんが子供をほめる言葉を書いてみましょう。

また、お母さんと子供の気持ちを想像してみましょう。

考えましょう, 出し合ひましょう

③ マンガの場面のようなご自身の体験・エピソードはありますか。その時の子供の様子を思い出してみましょう。

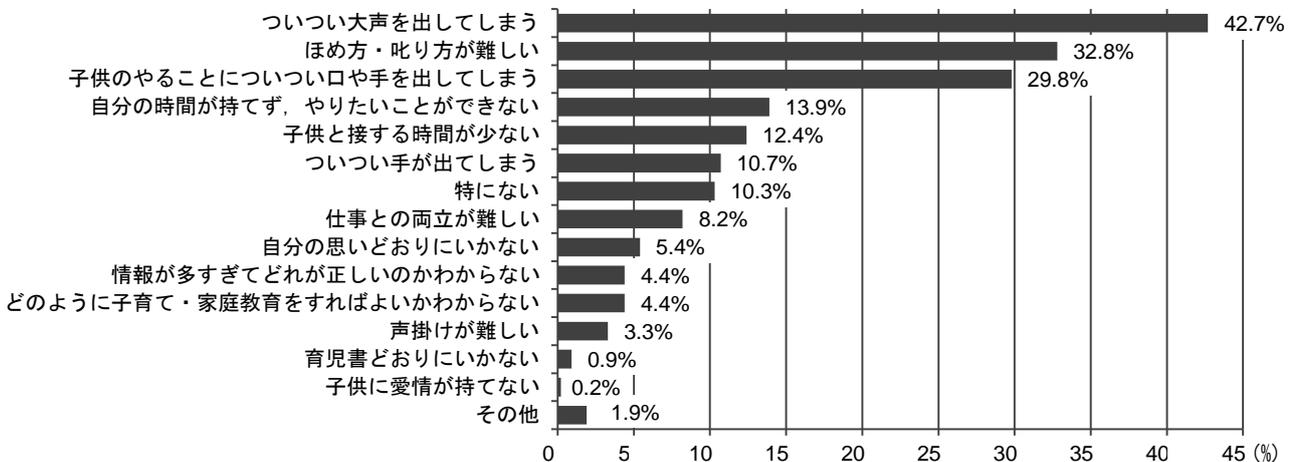


例えば食事, 片付け, 遊びのときなど…。
うまかったこと, うまくなかったこと…。
どんなエピソードがあったかニャー。

どんな場面	言葉かけや対応	その時の子供の様子や気持ち

参考資料 1

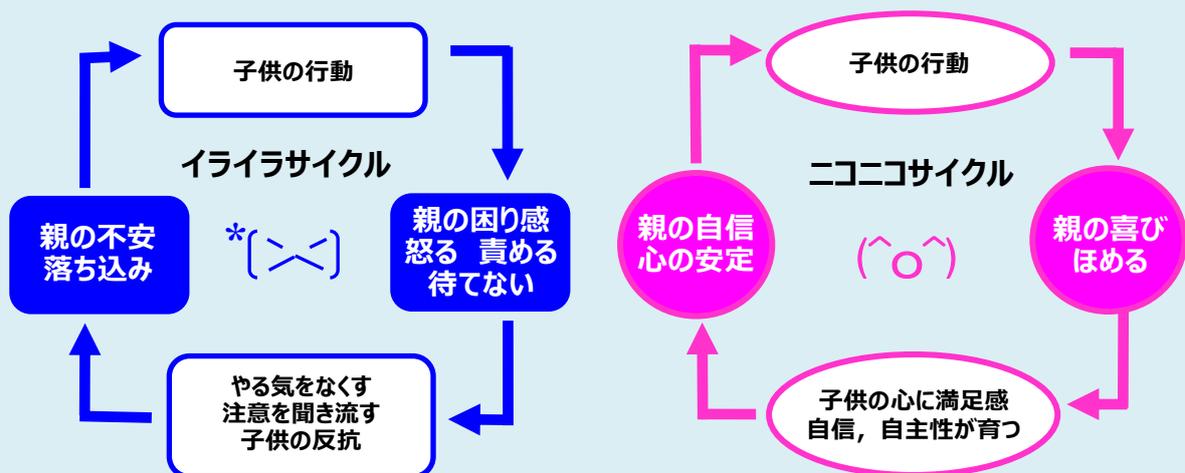
保護者の子育てや家庭での悩み



(広島県教育委員会「平成26年度子育てや家庭での教育に関するアンケート(3歳児の保護者対象)」より)

参考資料2

親子のコミュニケーションサイクル



2つのコミュニケーションサイクル、「ニコニコサイクル」になるポイントは何？

参考資料3

親子のコミュニケーションに生かしてみてもいいですか。

- 「元の場所に返してね」「ママの横に来てね」など、「動詞」で具体的に表現すると子供に伝わりやすくなります。
- 「否定的」な表現を避けることも有効です。（「走らない」→「歩こうね」など）
- 子供が落ち着いて話を受け止められる体勢を整えることも大切です。（顔を正面から見て目線を合わせる, 肩に手を置くなど）
- 少しでもうまくいったときは、当たり前と思わずに「頭をなでる」「ちょっと抱っこ」など、肌の触れ合いなどでしっかりほめてあげましょう。

まずは子供をよ〜く見てみるニャン。
きっと子供の心を感じるよ〜。



学習を振り返りましょう

自分の中で、なるほどと感じたこと、これからやってみたいと思うことなど、心に残っていることについて、振り返ってみましょう。

「親プロ」親子コミュニケーション応援編に関するお問い合わせはこちらから

広島県立生涯学習センター
TEL : 082-248-8848 FAX : 082-248-8840
E-mail : sgcshinkou@pref.hiroshima.lg.jp

あなたに役立つ情報をお届けしています。
家庭教育支援のページ「親子コミひろしま」
<http://www.facebook.com/h.edu.kateikyoku>

